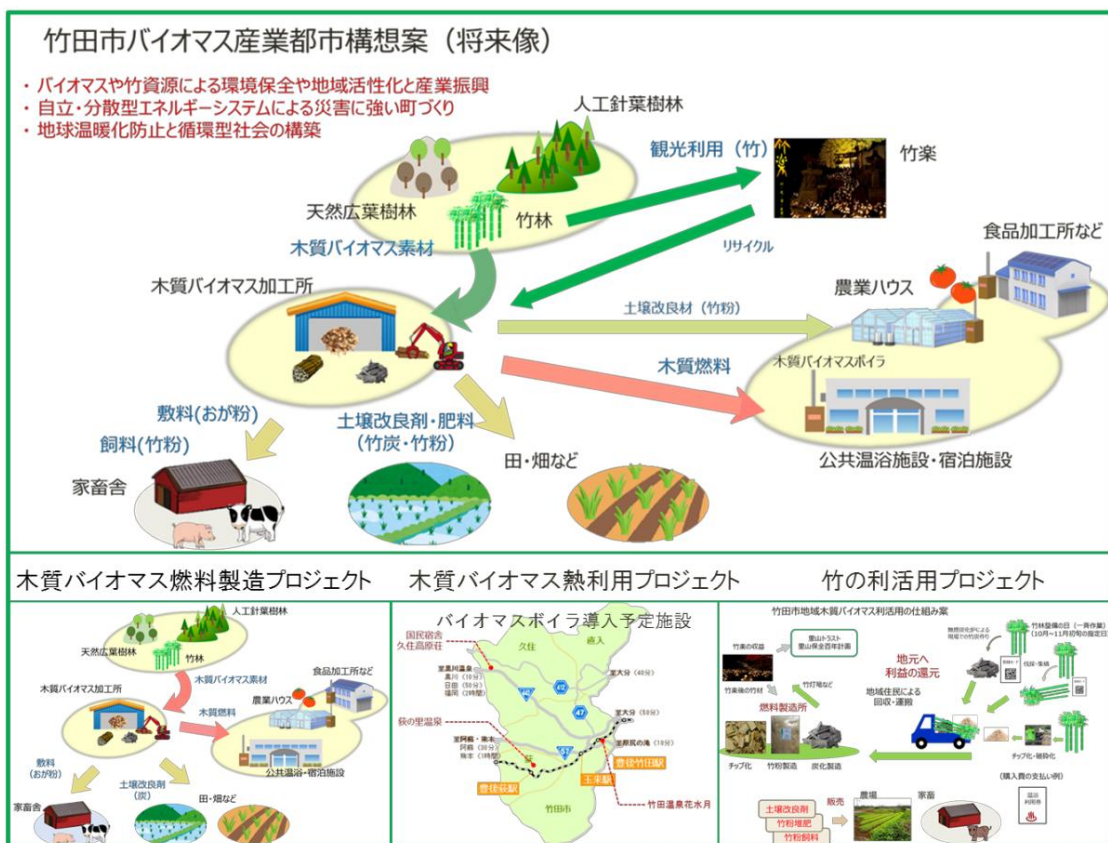


## 大分県竹田市

|               |   |
|---------------|---|
| 住所            | 〒878-8555 大分県竹田市大字会々1650  |
| 市長            | 土居 昌弘   |
| HP            | <a href="https://www.city.taketa.oita.jp/">https://www.city.taketa.oita.jp/</a>   |
| バイオマス産業都市選定年度 | 2019年度  |
| バイオマス産業都市構想   | <a href="https://www.city.taketa.oita.jp/material/files/group/3/bio2020.pdf">https://www.city.taketa.oita.jp/material/files/group/3/bio2020.pdf</a> |
| 担当部署          | 環境課   |
| 連絡先 TEL       | 0974-63-4821  |
| 連絡先 FAX       | 0974-63-9582  |



## プロジェクト一覧

| 項目       | 名称                | 現状  |
|----------|-------------------|-----|
| プロジェクト 1 | 木質バイオマス燃料製造プロジェクト | 検討中 |
| プロジェクト 2 | 木質バイオマス熱利用プロジェクト  | 検討中 |
| プロジェクト 3 | 竹の利活用プロジェクト       | 検討中 |

## Q I -2. 事業化プロジェクトの概要

プロジェクト 1：木質バイオマス燃料製造プロジェクト（計画）

| プロジェクト概要     |   |
|--------------|---|
| 事業概要         | 木質バイオマス材を活用した燃料製造や加工を行う。  |
| 事業主体         | 市内の民間事業者を予定   |
| 計画区域         | 市内  |
| 原料調達計画       | 市有林や市内の民有林資源、市民の協力による市内の竹林資源  |
| 施設整備計画       | ①バイオマス材供給の仕組みづくり<br>②民間によるチップ製造事業の立ち上げ<br>③バイオマス材を利用した加工製品製造事業の立ち上げ                 |
| 製品・エネルギー利用計画 | 市内の木質ボイラー導入に合わせチップ製造、加工品需要に合わせバイオマス加工品製造<br>①原材料別の加工の仕組み構築）<br>②チップ、その他製造設備の導入検討と導入 |
| 効果           | ・小規模熱利用から木質バイオマス燃料供給可能<br>・木質バイオマス燃料製造設備・加工設事業における雇用創出                              |



## プロジェクト2：木質バイオマス熱利用プロジェクト

| プロジェクト概要   |   |
|--|---|
| 事業概要   | 木質バイオマス熱利用プロジェクト  |
| 事業主体   | 竹田市、民間事業者   |
| 計画区域   | 市内  |
| 原料調達計画   | 市有林や市内の民有林資源  |
| 施設整備計画   | ①荻の里温泉（温泉加温、給湯用木質バイオマスボイラーの入替）<br>②国民宿舎久住高原荘（温泉加温、給湯、空調用木質バイオマスボイラーの設置）<br>③竹田温泉花水月（温泉加温、給湯用木質バイオマスボイラーの設置） |
| 製品・エネルギー利用計画   | 公共施設における熱エネルギーの利用   |
| 効果と課題  |   |
| 効果   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費の削減</li> <li>・木質バイオマス利用による CO<sub>2</sub> 削減</li> </ul>          |
| 課題   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切なボイラーの導入</li> <li>・竹田温泉花水月の導入条件にあう設備の選定</li> </ul>                |
| 事業イメージ   |   |
| <p>各施設の適した木質ボイラー等の熱供給設備を順次導入する。</p> <div> <div> <p>荻の里温泉</p>  </div> <div> <p>国民宿舎久住高原荘</p>  </div> <div> <p>竹田温泉花水月</p>  </div> </div> <p>赤い部分がボイラー等の設置場所の候補</p> |   |

### プロジェクト3：木質バイオマス熱電併給プロジェクト

| プロジェクト概要     |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| 事業概要         | 木質バイオマス熱電併給プロジェクト                 |
| 事業主体         | 竹田市、民間                            |
| 計画区域         | 市内 避難所指定施設等                       |
| 原料調達計画       | 市有林や市内の民有林資源等                     |
| 施設整備計画       | 木質バイオマス熱電併給設備（ガス化発電設備）の導入         |
| 製品・エネルギー利用計画 | 公共施設や民間施設における木質バイオマス電気・熱エネルギーの利用  |
| 効果と課題        |                                   |
| 効果           | ・エネルギーの自給自足の実現、CO <sub>2</sub> 削減 |
| 課題           | ・ガス化発電設備の経済性と安定稼働                 |
| イメージ図        |                                   |
|              |                                   |



## II 脱炭素化の取組

### Q II-1. 地域における脱炭素に関する計画

| 計画名称等                 | 策定年度  |
|-----------------------|---|
| 地方公共団体実行計画<br>(区域施策編) | 第3次竹田市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)<br>2024年度<br><a href="https://www.city.taketa.oita.jp/soshiki/kankyoka/kannkyou/5806.html">https://www.city.taketa.oita.jp/soshiki/kankyoka/kannkyou/5806.html</a> |

大分県 **竹** 田市

ちくらく

たけた竹灯籠『竹楽』と里山保全プロジェクト

背景

- 竹はしなやかで強く、暮らしに欠かせない植物として有用とされてきた。
- しかし、プラスチックなどの代替材が台頭して安価な輸入品が増加すると、搬出量が減り、過疎化・高齢化に伴い放置され、荒廃した里山が増加。

「こどもたちに竹田の美しい里山をのこしたい！」  
という地域の思いから、伐竹とその竹を活かす取り組みがスタート

目的

里山保全 観光振興 地域資源活用

『竹楽』のイベント開催を通じた竹林の荒廃改善及び里山文化の再生と、竹の素材を活用した産業・文化の連環による「竹田らしい」・「竹田ならではの」地域活力の創造と推進を図る。

これまでの取り組み

- 2000年 3,000本の竹灯籠を城下町武家屋敷通りに設置
- 2001年 竹灯籠を12,000本に増やし、名称も「たけた竹灯籠 竹楽」として単独開催
- 2002年 以降、毎年20,000本をベースに開催実施
- 2014年 竹工芸作家の誘致を開始
- 2021年 CNF製造を手掛ける大学発ベンチャーとの立地協定を締結

竹楽の景色は多くのひとの心に  
“竹田の思い出の景色”として刻まれています。

大分県 **竹** 田市

ちくらく

たけた竹灯籠『竹楽』と里山保全プロジェクト

事業内容  
と得られる  
成果

NPO法人を中心とした  
伐竹・搬出

里山保全・荒廃対策  
市民協働

← 保管場所には  
廃校となった中学校  
の体育館を活用

竹灯籠『竹楽』へ

風情豊かな竹田の城下町に約2万本の竹灯籠が並び、幻想的な世界が広がります。  
3日間で10万人以上の誘客見込み。

▶ 観光振興・シビックプライドの醸成

竹工芸・竹製品へ

▶ 芸術文化の振興・産業活性化・廃校活用

新素材（CNF等）へ

▶ 産業イノベーション・脱炭素・企業進出・産学官連携

2022年は  
3年ぶりの  
通常開催!!

廃校舎を活用した  
クリエイション工房  
竹田総合学苑

竹楽グッズの試作品

竹の素材化技術を持つ  
企業・工場の誘致

企業の  
皆様へ

▽求めるもの **企業版ふるさと納税を通じた応援、伐竹・搬出技術や竹活用技術に係る支援・協働**

▽企業様のメリット **竹田市特設Webサイト及び市報でのご紹介、環境保全事業への参画・貢献のPR**

お問い合わせ

竹田市総合政策課 まちづくり推進係 Tel : 0974-63-4801 / Mail : kikaku (a) city.taketa.lg.jp

### 竹灯籠「竹楽」里山保全プロジェクト

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/portal/pdf/dai25/211takedashi.pdf>